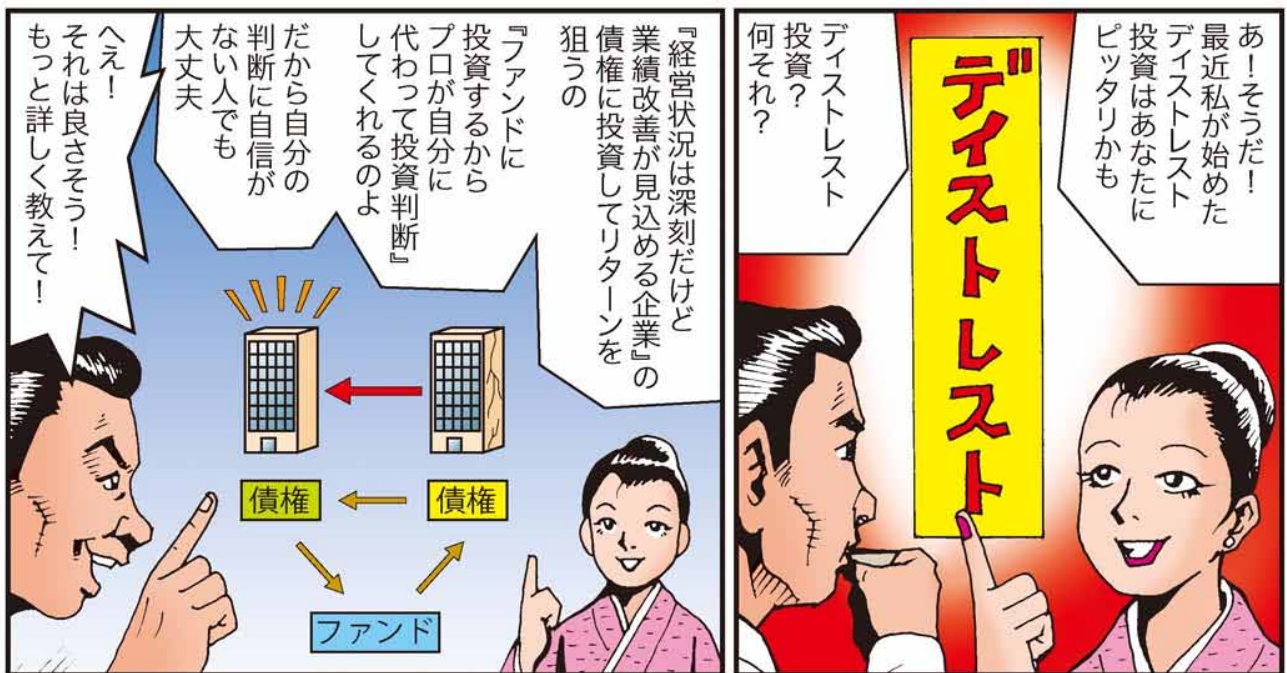


世界的不況＝投資機会。ディストレスト投資に注目！

景気悪化局面から回復局面でリターンを狙える「ディストレスト投資戦略」。この戦略によるファンドは、経営的に厳しい状況にある企業の「債権」を主な投資対象とします。「債権」は株式に比べて返済順位が高いので、もし企業が再建に失敗した場合には、担保処分による投下資本の回収が期待できるのです。



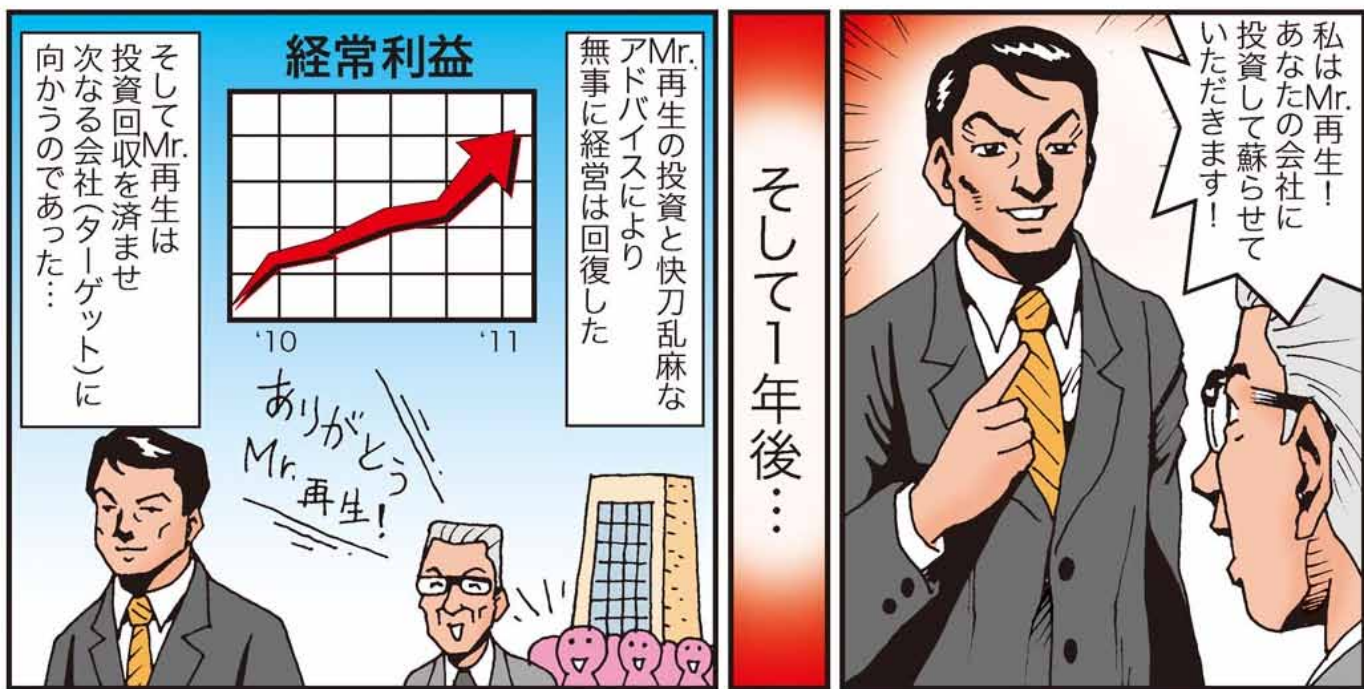
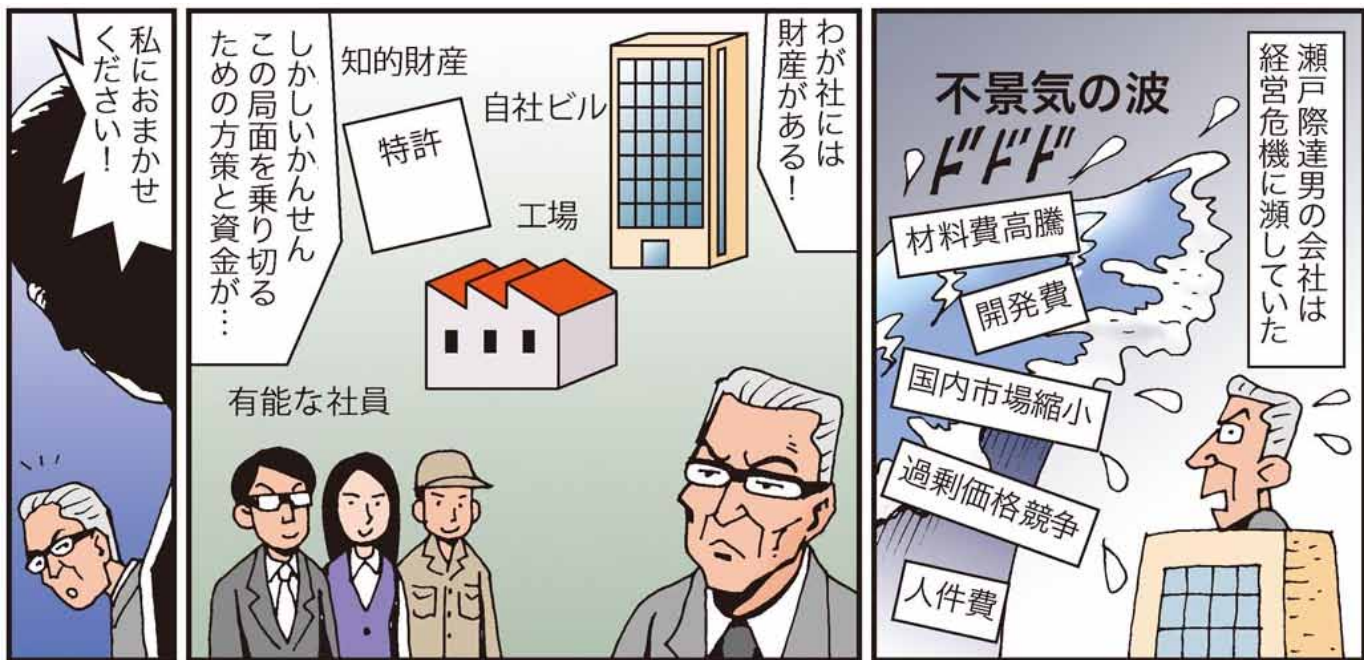
POINT1: 主に企業の「債権」に投資します

「ディストレスト投資戦略」では、多くの場合、経営的に厳しい状況にある企業の「債権」を割安に買い取り、高い期中利回りを狙い、また企業再生による「債権の満期償還」による値上がり益を期待します。

POINT2: 投資は経験豊富なプロが行います

「ディストレスト投資戦略」への投資は、投資ファンドに投資することによって行うのが一般的です。投資ファンドは、ディストレスト投資戦略で豊富な経験を持つプロフェッショナルによって運用されます。

イマイチよくわからない「債権」への投資。その仕組みとメリットを徹底解説！



POINT: 「Mr.再生」はなぜ会社を再生できるのか

「ディストレスト投資戦略」は投資ファンドが、経営的に厳しい企業の「債権」を買い取ります。投資ファンドの運用者は、豊富な知識とグローバルな視点で投資対象企業を選定し、企業再生を図ってきた経験があります。その経験から経営的に厳しい状況にある企業の弱点を見つけ、再生に向けたアドバイスを行います。投資先企業が再生すれば、債権も無事回収可能となります。

「企業の再生がうまく行かなかったらどうなるの？」そのギモンにお答えします！

知的財産
特許

不動産

商品在庫

その場合でも瀬戸際達男の会社には不動産、知的財産商品在庫などがあります

会社の再生は必ず成功するといわけではありません
ありません

再生に失敗して倒産した場合を
見てみましょう

OUT!

不動産は運用に回そう

これで総額100億になった

債権者

回収

特許

なんとか投資回収できた…

ディストレスト投資は優先弁済権を持つ投資ですから「とりっぱぐれ」しにくい投資手法といえるのです

Mr.再生(債権者)は担保を売却して投資資金を回収します

ディストレスト投資はこのポジションです

そしてこれらの財産の優先権は債権区分で異なります

担保付き優先債権	返済優先順位	高い
無担保優先債権		
無担保劣後債権		
優先株式		
普通株式		

企業の金融債務と返済優先順位

POINT: 再生失敗でも投資回収可能

「ディストレスト投資戦略」は、「債権」を買い取ることで投資リターンを狙います。「債権」は「株式」に比べて返済優先順位が高いのが特長です。企業の再建がうまく行かなかった場合は、不動産などの担保を処分することにより、投資資金の回収を図ります。